



玉川通信

～ かけはし 10月号 ～

学校だより NO. 6
令和7年 9月30日
昭島市立玉川小学校
校長 小瀬 和彦

清秋の候となってまいりましたが、厳しい暑さが続く今日この頃です。地域・保護者の皆様にはご自愛のほど、お願い申し上げます。

日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただきまして、有難うございます。10月18日(土)には、運動会があります。是非、子供たちへ熱い声援をお願いします。

生活技術と小学校教育 その2

近年、学校教育の場において、子供たちの生活技術についてのスキルが十分ではないとの指摘があります。

そこで、生活技術(手の技能・技術)に着目し、質問形式(2025年7月18日、計382名で実施)で実態を把握し、9月号では、その調査結果と分析を掲載しました。10月号では、分析結果を踏まえ、これからの小学校教育の果たす役割とは何かを考えていきます。

まずは、分析結果のおさらいです。

- ① 発達段階に即して生活技術に関する習得の割合が増加している。
- ② 生活技術に関する体験が圧倒的に少ない。
- ③ 各教科等(家庭・図工・特活)での授業(体験:マッチで火を付ける、包丁で皮をむく、金槌で釘をうつ、等)が、その後の日常生活に活かされていない。

このうち、学校教育において特に課題となるは、上記③において、「学校の授業(生活技術)が日常生活における実践の契機となるようにする」必要がある、ということです。

これらのことから、小学校教育の果たす役割として、第1に、各教科等(家庭科・図画工作科)の授業が「現実の生活と密接につながっていること」、「生活で活用できること」(有用性)を実感させる必要があります。このことにより、体験は生きて働く経験となり、「生活技術」を獲得できるようになります。そのためには、学校と家庭との連携・協働が今まで以上に必要となってきます。指導例としては、次のようなものがあげられます。

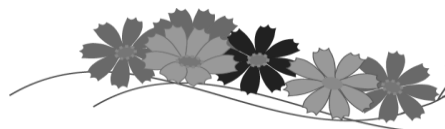
例1 指導に当たっては、児童が直接材料に触れ、自ら調理することにより、食への関心を高めたり、グループで協力して作業することの大切さ、調理したものを皆で食べる喜びや楽しさ、相手に供することにより感謝される喜びを感じたりするなど、調理のよさ実感できるようにするとともに、調理への自信をもたせ、日常生活に活用しようとする意欲につなげるよう配慮する。

例2 また、観察、実験、実習等を通して、調理に伴う食品の変化などについての理解を深めるとともに、体験したことを言葉や図表などに用いて表現したり、調理に関する言葉について実感を伴って理解したりする学習活動が充実するよう配慮する。

以上のことを、教職員一同、共通理解し、今後、共通実践を図っていきます。

10月の生活目標 「すすんで仕事をしよう」 ＜学級での取組＞

- ・係や当番の仕事を最後までやり抜く。
- ・自分の役割に責任をもって仕事をする。
- ・自分から仕事を見付け、すすんで取り組む。



令和7年度 運動会

日時 10月18日(土) 午前8時45分～午前12時30分 校庭

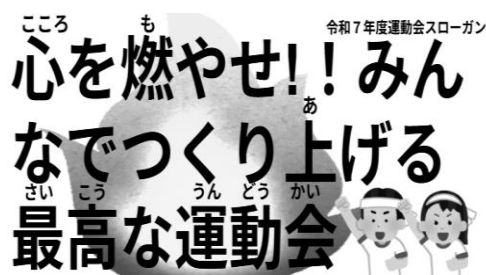
表現運動、団体競技を低学年、中学年、高学年で行い、徒競走を各学年で行います。高学年は選抜リレーを行い、日頃の体育学習の成果を発表します。5・6年生は、代表、準備運動、用具、音楽、応援団、放送、審判、得点といった係活動を行います。

今年度も昨年度に引き続き、全校児童が校庭に出て、全校開催での運動会となります。保護者の方の入場人数制限は行いません。優先エリアもございますが、御観覧の際は、場所を譲り合うなど御協力をお願いいたします。

詳細につきましては、プログラムに載せますので、御確認ください。

運動会に向けて～児童会の取り組み～

運動会に向けて7月に全クラスからスローガンを募集し、児童会や中央委員会でキーワードを検討して「心を燃やせ!! みんなでつくり上げる最高な運動会」というスローガンを設定しました。みんなの力や思いを集めて、思い出に残る運動会を作っていきます。



3年生 学年紹介

夏休み明け、元気に登校し、毎日めあてをもって何事も前向きに取り組んでいる3年生です。

2学期は、総合的な学習の時間で、多摩川のことについて学習しています。多摩川にありそうなものや住んでいそうな生き物を予想し、9月12日(金)には、多摩川へ見学に行きました。多摩川を五感を通して感じたことで、意欲をもって調べ活動をしています。最後には、調べたことをまとめ、学習発表会で発表します。

子供たちが作り上げた発表に、ご期待ください。

4年生 学年紹介

クラブ活動や中央委員会に参加する学級委員など高学年の仲間入りを少しずつしている4年生です。

2学期は運動会や学習発表会といった行事では実行委員を組織し、企画や運営をしていきます。「自分たちの行事」「自分たちの学校生活」という意識を高めるとともに「自分たちでできた!」という思いをもって、高学年に向けて成長しているところなんです。

子供たちの頑張りを励ましながら、見守っていただきたいと思います。

5年生 学年紹介

高学年の仲間入りをしてから半年が経ちました。委員会活動やクラブ活動では、4年生の頃とは違い、自分たちが中心となって動くことが増えました。その中で一人ひとりが責任をもって行動し、顔つきや姿勢にも少しずつ高学年らしさが感じられるようになってきました。

運動会では力を合わせて練習に励み、全力で演技や競技に取り組みます。学習発表会では、これまでの学びを生かしながら協力し合い、一人ひとりが輝ける舞台をつくっていきます。

仲間とともに挑戦し、達成感を味わいながら、さらに成長していく5年生の姿をぜひ楽しみにしててください。

セーフティ教室

9月22日（土）学校公開にてセーフティ教室を行いました。御参加いただきありがとうございました。今年度はファミリーeルールの講師の方をお招きし、1～3年生では『ネットのな・か・ま』、4～6年生では『被害者にも加害者にもならない！スマホ・SNSの安全教室』というテーマで講演していただきました。

今や子供たちの身近な存在となったSNSやスマホですが、その危険性を理解し正しい使い方をすることが、自らの安全を守りよりよく生きていくことにつながります。

ぜひ御家庭でも、改めてスマホやSNSの使い方について話し合ってみてください。



6年生社会科見学

社会科見学として国会議事堂衆議院と昭和館を訪問しました。

国会議事堂では、実際に国会で使用される議場や施設を見学し、子どもたちは真剣な表情で説明を聞いていました。日本の法律を決める場所を自分の目で見学し社会の仕組みについて一層理解を深める様子が見られました。

また、昭和館では戦中・戦後の生活資料や展示を通して、当時の人々の暮らしや努力を学びました。子どもたちは「こんな道具を使っていたんだ。」「今と全然違うね。」と感想を口にしながら、一つひとつの展示を熱心に見学していました。

一日を通して、子どもたちはとても意欲的に取り組み、多くの学びを持ち帰ることができました。今回の体験を今後の学習に活かしてまいります。

